



みずほ銀行による「ジャパンツーリズムファンド1」への投資について

株式会社みずほ銀行（取締役頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）と PATIENCE CAPITAL GROUP PTE. LTD.（CEO/CIO：ケン・チャン・チェン・ウェイ、以下「PCG」）は、PCG が組成した日本国内の観光関連資産への投資を行う不動産ファンド「ジャパンツーリズムファンド1」（以下「本ファンド」）に対して、みずほ銀行が 25 億円を出資する契約を締結しました。

本ファンドは、日本へのインバウンド観光の増加を背景に、日本国内の観光資源への投資を通じて地方創生に貢献することを目的として設立され、日本国内の魅力的な観光プロジェクトに対してインパクトのある投資・開発を実現し、地域社会に新たな活力をもたらす成長支援に取り組むことを掲げています。

みずほ銀行は、本ファンドへの取り組みを通じて、日本国内の観光資源の持つ魅力が国内外に広く発信され、投資・開発エリアにおける人流の増加、雇用の拡大を通じた地方創生に貢献するとともに、日本全国の活性化にも繋げていきたいと考えています。

〈みずほ〉は、国内外のネットワークを活用し、お客さまへの円滑な資金供給と経営支援へ取り組んでいる他、地方公共団体との連携等を通じ、地域経済の活性化を支援しています。本ファンドへの投資を通じ、地域と協力関係を構築することで、みずほ銀行として、人口減少による地域経済の衰退等に対しても積極的に取り組み、地域の経済・社会の活性化に貢献していきます。

PCG は、長年にわたり培った投資経験とネットワークに基づく専門的な知識を活用し、本ファンドの成功を確かなものとしていくとともに、今後も地域の発展と日本全体の魅力を高めるために努めていきます。

【本ファンドの概要】

名称	ジャパンツーリズムファンド1
ファンド総額	約 350 億円（うち みずほ銀行投資額 25 億円）
ファンドマネージャー	PATIENCE CAPITAL GROUP PTE. LTD.
投資対象	日本国内の観光関連資産

【PCG の概要】

会社名	PATIENCE CAPITAL GROUP PTE. LTD.
所在地	シンガポール
CEO/CIO	ケン・チャン・チェン・ウェイ
設立	2019 年
事業	日本の観光関連資産と東京都心部・首都圏の住宅資産に特化したファンドの運営、不動産開発アドバイザー、プロジェクトコンサルティング
URL	https://patiencecapital.group/

以 上